

女性の家を転々として生きてきた一ノ瀬は

まあ……
リナのやつ……

どうせ追い出すなら
昼間に
してくれよなあ……



寒いし
腹減ったし……

しんど……

峰岸？

幸いまだ
人通りのある
時間だし
適当な女の子
引っかけて……

峰岸
じゃないか！

こんな所で
何やってるんだ？

だ…誰だ？

俺は…
峰岸だ

さては
奥さんと喧嘩して
放り出されたんだろ

路頭に迷っていたところを

泥酔した男に拾われる

何だコイツ
酒臭いな！

とりあえず
話合せて
おくか…

メン、どこぞ…

ま…まあ
そんな感じ
かな？

困ってるなら
うちに来いよ！

一晩くらい
泊めて
やるからさ！

羽柴と名乗った男は

一ノ瀬を知人と勘違いしているらしい

突如現れた
酔っ払いの名前は
羽柴稔というらしい

どうやら
俺を知人の男と
勘違いしているようだ

朝作った味噌汁
温めたけど
飲むか？

風呂
さんきゅ

まあ好都合
なんだけど

きつとコイツが
兄貴分として世話を
焼いていたのだろう

味噌汁

至れり
尽くせりだな

ズズ...

寝間着

おかし

カイロ

しかもその知人に

ほ……
しかし
お前も結婚して
落ち着いたと
思ったんだがなあ

どうせ
奥さんに家事を
丸投げしたり

趣味に金を
使い込んだりして
怒られたんだろ？

……
他人事とは
思えない話だな……

やっぱり

想いを寄せていたようで……

だから
オレにしてあげば
良かったのに

……なんてな

じ……

もしかしてこの男
「峰岸」に
惚れてたのか？

「誰？」は
酷いだろう

俺のことを
峰岸って奴に
勘違いした上に

人違いだって
言っても
離してくれなくて

部屋まで
連れ込んで
おいてさあ



おん…

ご迷惑を
おかけして…

すみません
でした…

いや泥酔
してたから？
仕方なかった
んじゃない？



でも
悪いと
思ってる
ならさ…



責任取って
俺と
付き合ってよ



これは利用するしかない

知人の「代わり」を名乗り出て

なっ
何だっ!?

峰岸は
親友だ!

そんな目で
見たこと
なんて…

ないって
言える
のか?

あんた
その峰岸って奴が
好きなんだろう?

俺がそいつの
代わりに
なってやる

昨夜は
未練たらたらに
目を潤ませて

「オレに
しておけば
良かったのに」

なーんて
言ってた
くせに

俺が手を
握っただけで
真っ赤になって

寝てる間も
ずっと…

もういい
やめろ!

やめてくれ!

強引に同棲を始める一ノ瀬

ただ利用するだけの関係だったのに

そして
どっぷり
依存させて
貢がせてやる……!

オレが
気にし過ぎ
なのか？
ぶっ
ちん

やっぱり
近すぎるだろ！

ちん

うわッ！

新鮮な羽柴の反応に惹かれていき……

ついには「代わり」を名乗ったことに

お前との同居

最初は
不安だらけ
だったけど…

キゅ

案外
悪くないな

意外と
相性
良かった？

それもある
けど

家に帰ったら
電気が点いてる
という生活も

…懐かしい

ぽっり

後悔を抱き始める

…ふーん

「代わりに
なつてやる」

そう
持ち掛けたのは
自分だ

最後はしっかりハッピーエンドです！

こんな
気持ちになるんだよ

なのに
どうして

オレ……っ
け……
経験なくて

一ノ瀬……

